

# CEATEC RFID Conference 東京

日程 : 2006. 10. 03~10. 07

2006. 10. 03~10. 07: CEATEC (RFID Plaza)

2006. 10. 04 CEATEC RFID Conference

2006年10月3日~7日の日程で幕張メッセにてCEATEC (Combined Exhibition of Advanced TEChnologies) が開催された。2006年のCEATECはRFIDプラザが新設され、RFIDに関する展示が1カ所に集められた。同時期(10月3~4日)に開催されたAFIT (Asian Forum for IT) と連携して、RFIDプラザ、RFIDカンファレンスが開催された。







**Makuhari Messe**







デジタルコンバージェンスが変える、社会・生活・ビジネス。

## Combined Exhibition of Advanced TECHNOLOGIES

Providing Image, Information and Communications

# CEATEC<sup>®</sup> JAPAN

最先端IT・エレクトロニクス総合展

2006.10.3(火) ▶ 7(日) 幕張メッセ



■会期:  
10/3 (火)  
[12:00p.m. - 5:00p.m.]  
10/4 (水) - 10/7 (土)  
[10:00a.m. - 5:00p.m.]

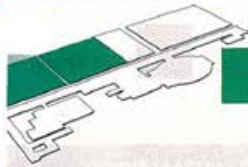
■主催: CEATEC JAPAN 実施協議会  
CIAJ 情報通信ネットワーク産業協会  
JEITA 社団法人電子情報技術産業協会  
JPSA 社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会

入場事前登録受付中!

[www.ceatec.com](http://www.ceatec.com)







## ELECTRONIC COMPONENTS, DEVICES & INDUSTRIAL EQUIPMENT STAGE

### ■計測・試験・製造装置ゾーン

波長測定器、伝送特性測定器、無線通信測定器、半導体IC測定器、工業計測、他  
電子部品組立、検査装置、製造装置、試験装置、他

### ■PRゾーン

関連ソフト、関連サービス、関連書籍、地域PR、他

- Microvision, Inc.
- MICRON TECHNOLOGY, INC.
- (株) マクビック
- 松尾電器産業 (株)
- (株) マックエイト
- 松下電工 (株)
- 松下新機 (株)

- 丸文 (株)
- (株) MARLWA
- 三重県津市ワイエンスシティ
- 三菱製紙 (株)
- 三菱マテリアル (株)
- ミツミ電機 (株)
- (株) 緑美路
- 高崎興一
- (株) ムラカミ
- (株) 村田製作所
- 名産電機 (株)
- 山一電機 (株)
- 山下マテリアル (株)
- コーエム シー エレクトロニクス (株)
- (株) 友玉製セラミックス
- ユビキタスネットワークシンポジウム2006ショーケース
- 超小型チッププロジェクト
- YRPユビキタス・ネットワークング研究所
- UAAプロジェクト
- (株) 日立製作所
- 東京大学
- 日本電信電話 (株)
- 大阪大学
- Ubilaプロジェクト
- 九州工業大学
- (株) KDDI研究所
- NEC
- 富士通 (株)
- 東京大学
- 慶応義塾大学
- KDDI (株)
- 電子タグ高度活用技術研究プロジェクト
- エヌティティコミュニケーションズ (株)
- 日本アイ・ビー・エム (株)
- (株) NTTデータ
- NEC
- (株) 東芝
- 横河電機 (株)
- ユビキタスセンサーネットワーク技術に関する研究開発
- 三菱電機 (株) 情報技術総合研究所
- 松下電器産業 (株) ソリューション システムソリューションズ社
- アジアユビキタスプラットフォームプロジェクト
- YRPユビキタス・ネットワークング研究所
- ネットワーク・ロボット・プロジェクト
- (株) 国際電気通信基礎技術研究所
- 三菱工業 (株)
- 日本電信電話 (株)
- (株) 東芝
- 情報家電高度活用技術研究プロジェクト
- エヌティティコミュニケーションズ (株)
- 三菱電機 (株) 情報技術総合研究所

- 横浜商市
- シンデイス (株)
- リーター電子 (株)
- リード・ビジネス・インフォメーション (株)
- (株) 理経
- (株) 浅沼商会
- (株) リアルヒューズ
- (株) リョーサン
- (株) ルネサス テクノロジ
- 南ヒコム (株)
- コム (株)
- (株) ワールド・クワリアー
- (株) Wカ製作所
- I Ltd.

# RFID Plaza

## 特別展示

## SPECIAL EXHIBITS

特別展示は、いまでもっとも注目を集めている技術や製品、産業界にとって共通の課題などに焦点を当て、業界団体や企業が出展いたします。各テーマを多角的に掘り下げて理解できる、工夫をこらした展示は、毎年ご好評を集めています。

### HATS PLAZA

ブロードバンドサービス、VoIPサービスにおけるSIPおよびMPEG-4、ファクシミリ、SIPプロトコルによるPBX接続などを、相互接続性のデモ展示及びバーチャルオフィス展示に加え、国内におけるTTC(社団法人情報通信技術委員会)の標準化活動の取り組み状況を紹介いたします。



### アクセシビリティPLAZA

情報通信アクセス協議会は、障害者・高齢者等に便利にご使用いただける各種電話機器類、携帯電話、メディア交換サービス等のデモ・デモンストレーション展示に加え、情報通信アクセス協議会の活動内容などについて紹介します。



### ひろがるデジタル!未来さきどり館 (NHK・JEITA)

地上デジタル放送は12月に全国すべての県庁所在地で開始される「普及の広がりが」、録画機、PC受信、ワンセグ、カーナビ等の出現による「多種多様な受信環境の広がりが」、そして、より高画質感なスーパーハイビジョンによる「未来を先取りしたサービスの広がりが」など、アナログ放送からのスムーズな移行により広がるデジタル放送の世界を体感していただけます。



### RFID PLAZA

#### ■ 展示

電子タグ活用による産業界の構造改革の推進に向けた、経済産業省の取り組みとして、低価格電子タグの開発一貫プロジェクトの成果、実証実験の成果等を手にとって分かり易く紹介いたします。

#### ■ コンファレンス

「電子タグから次世代RFIDへ」と題し、電子タグの現状から、電子タグ技術にセンサ、自律計算機能、通信機能などを付加した次世代の自動認識技術を核とした将来のIT社会像について、産業界、学識経験者、経済産業省等による講演やパネルディスカッションを行います。



### ユビキタスネットワークシンポジウム2006ショーケース

当ブースではユビキタスネットワーク関連の研究プロジェクトの成果報告を行います。

- 超小型チッププロジェクト
- UAAプロジェクト
- Ubilaプロジェクト
- 電子タグ高度活用技術研究プロジェクト
- ユビキタスセンサーネットワーク技術に関する研究開発
- アジアユビキタスプラットフォームプロジェクト
- ネットワーク・ロボット・プロジェクト
- 情報家電高度活用技術研究プロジェクト

また、10月6日に併設のコンファレンスルームにてシンポジウムを開催いたします。

### プラットフォームビジネスアリーナ

インターネットを中心に、新しいサービスが登場し、そして新しい情報家電とモバイル機器が今生まれつつあります。デジタルネットワークの上で新しいサービス、新しい便利、新しい安心を生み出していく未来のネット社会の姿をのぞいて見てください。あわせて、日々増え続ける世界中のネット情報の中から知りたい情報を瞬時に取り出す検索と優しい操作の最新技術もご体験ください。

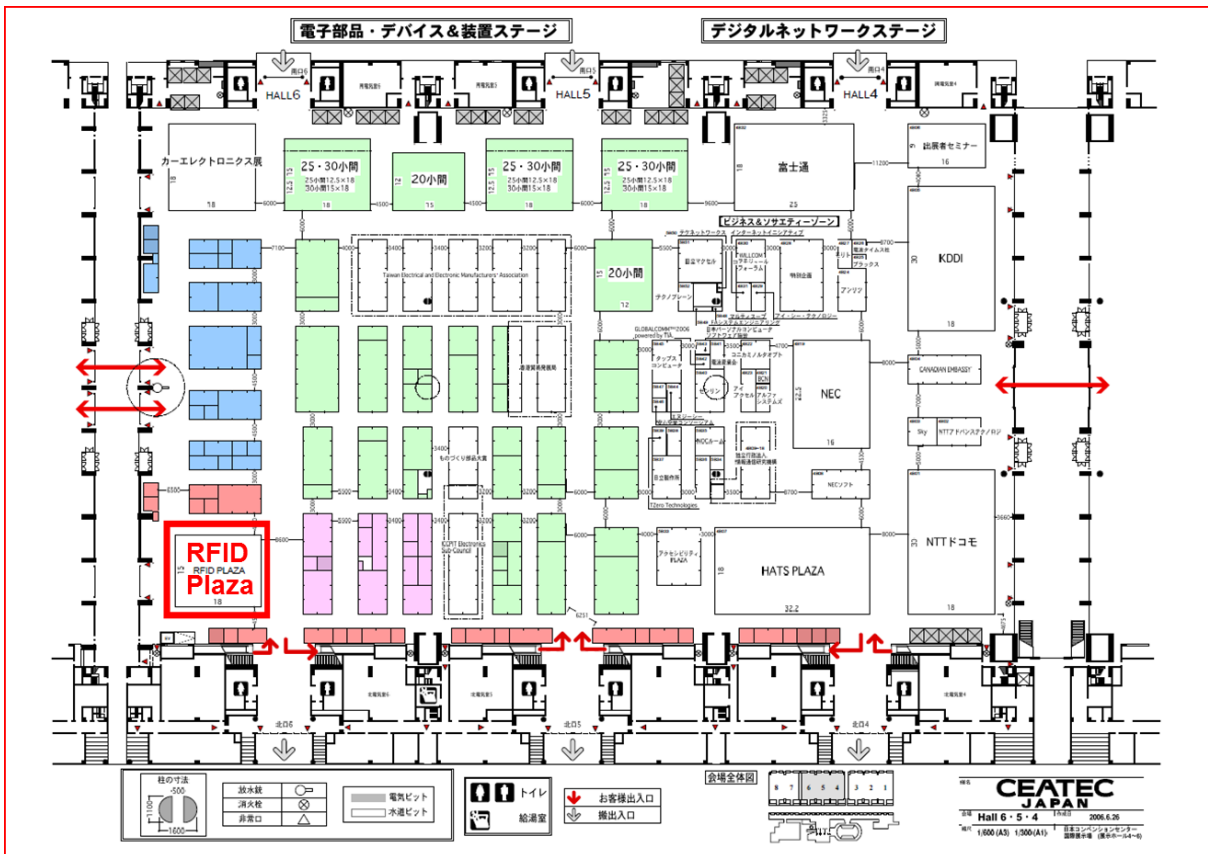
### ネットKADEN2006 ■主催 経済産業省

生活の中で利用するさまざまな機器がネットワークにつながり、それらを通して新しいサービスが提供されはじめました。それにより、新たなライフスタイルの創造がはじまっています。このような新しい価値を生み出す機器やサービスを「ネットKADEN」と名づけ、その普及促進とサービス開発支援をめぐって、「ネットKADEN大賞」が2005年度に創設されました。情報家電分野の商品・サービスの一般生活者への認知を促進し、その価値を高め、さらに発展・拡大させていくことを目指しています。今年度はその第2回目として「ネットKADEN 2006」を実施します。今回は「CEATEC JAPAN 2006」会場にて表彰式および受賞事例の特別展示を行います。なお、表彰式では、大賞および各賞の発表・授賞式、受賞企業によるプレゼンテーション等を予定しています。

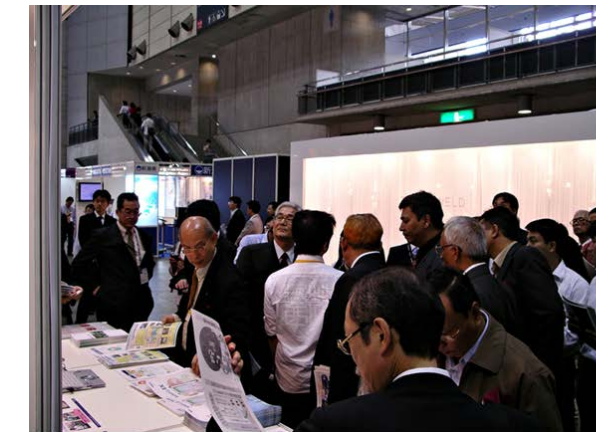
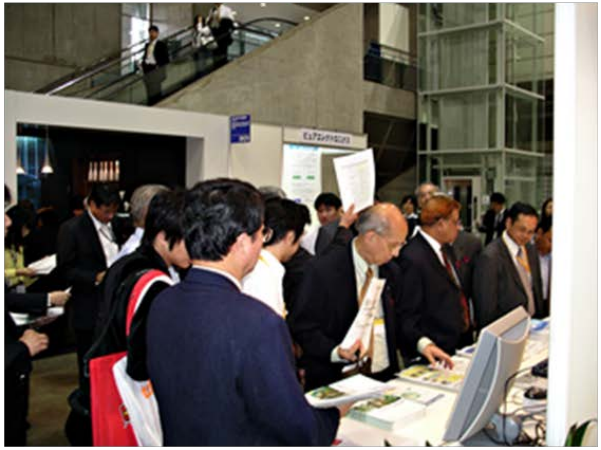


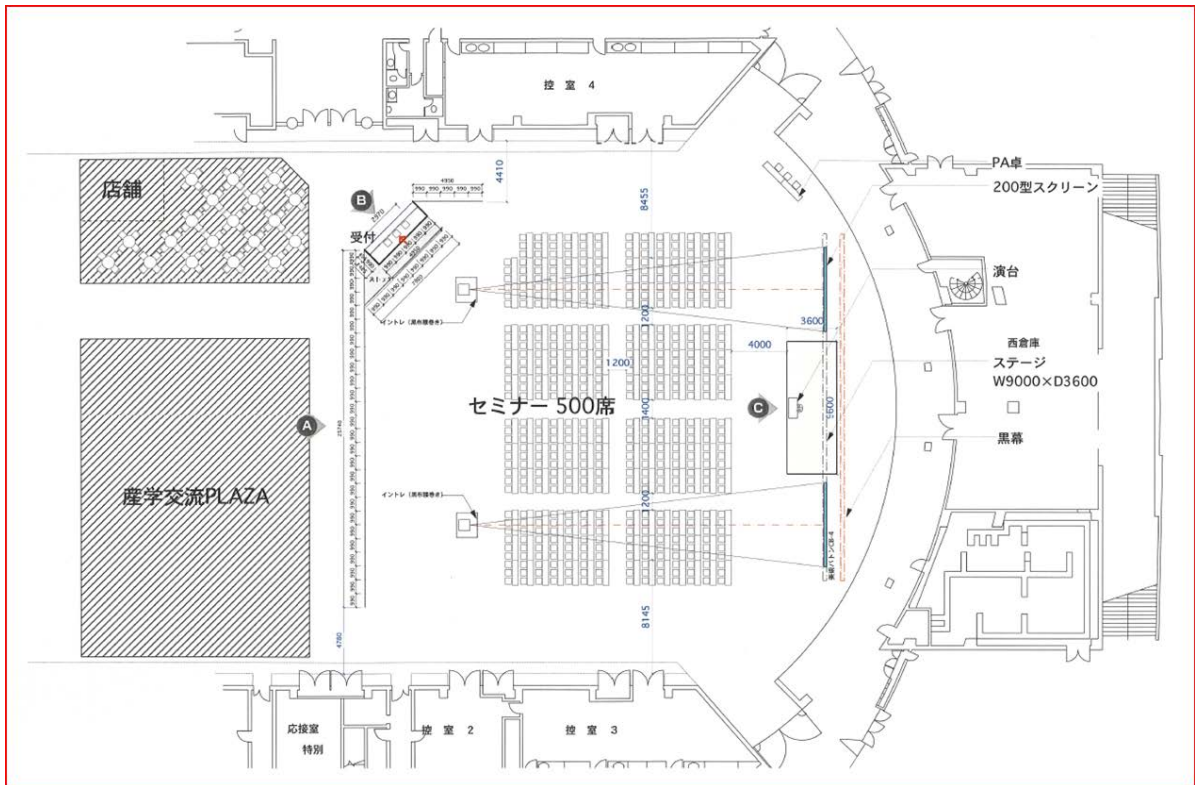


通信ネットワークトラック 国際会議場 3階 304会議室	CD1-04 15:30-16:30	トレンドセッション イベントホール
<b>NT-02 12:30-13:30</b> <b>我が国における通信機器試験認証制度の現状と課題</b> 情報通信ネットワーク産業協会 (CIA) CIA適合性評価委員会委員長 <b>鬼丸 文夫 氏</b> 電気通信端末機器試験事業者協議会 (JVATE) 電気通信端末機器試験事業者協議会会長 <b>中西 伸浩 氏</b>	<b>東芝のMOSデバイス超微細化基盤技術</b> 株式会社東芝 研究開発センター LSI基盤技術ラボトリー 室長 <b>西山 彰 氏</b>	<b>TR-01 13:00-16:40</b> <b>電子タグから次世代RFIDへ</b> 講演1:「電子タグ普及に関する経済産業省の取組」 経済産業省 商務情報政策局長情報経済課 課長 <b>藤原 正彦 氏</b>
<b>NT-03 14:00-15:00</b> <b>DIYユビキタスコンピューティング ～ユビキタスネットワーク社会実現に向けて～</b> 慶応義塾大学 政策・メディア研究科 委員長 <b>徳田 英幸 氏</b>	<b>CD2-01 11:00-12:00</b> <b>香港のエレクトロニクス産業</b> 香港貿易発展局 講師未定	講演2:「RFID普及にむけて」 慶応義塾大学 環境情報学部教授 AutoID Lab. Japan副所長 <b>中村 修 氏</b>
<b>NT-04 15:30-16:30</b> <b>インドソフト企業活用成功例</b> ジェネシス株式会社 代表取締役 <b>西山 征夫 氏</b> 株式会社沖テク/コラージュ 業務取締役 <b>高田 淑朗 氏</b> 株式会社ルネサスソリューションズ 主管技術 <b>柏木 有吾 氏</b> 株式会社ルネサスソリューションズ 担当部長 <b>外尾 逸典 氏</b>	<b>CD2-02 12:30-13:30</b> <b>ハイパワーLEDと新規応用</b> オスラム オプトエレクトロニクス アプリケーションデザインセンター <b>大野 正樹 氏</b>	講演3:「電子タグから次世代RFIDへ・・・」 日立製作所 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部 副事業部長 <b>中島 洋 氏</b>
出張セミナー (デジタルネットワーク ステージ) 展示ホール 4	<b>CD2-03 14:00-15:00</b> <b>高エネルギーキャパシタの開発</b> アドバンスト・キャパシタ・テクノロジーズ株式会社 開発部 <b>安竹 洋平 氏</b>	講演4:「アジアにおけるRFID活用の方向性」 次世代電子タグ推進協議会 主席研究員 <b>藤田 正和 氏</b>
出張セミナー (電子部品・デバイスと組立 ステージ) 展示ホール 8	<b>CD2-04 15:30-16:30</b> <b>ルネサス フラッシュマイコン F-ZTAT</b> 株式会社ルネサステクノロジ 汎用製品統括本部 マイコン事業部 FlashMCU開発第一 部長 <b>畑中 正宏 氏</b>	15:10～16:40 パネルディスカッション・RFIDの可能性 ～自動認識技術が拓く新たな社会とビジネス～ 慶応義塾大学環境情報学部教授/AutoID Lab. Japan副所長 <b>中村 修 氏</b> 日立製作所 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部 副事業部長 <b>中島 洋 氏</b> ISO/IEC/JTC1/SC31 国内委員長 <b>柴田 彰 氏</b>
出張セミナー (電子部品・デバイスと組立 ステージ) 展示ホール 8	<b>10/4 (Wed)</b>	
<b>DN1-01 11:00-12:00</b> <b>Integrating Stereoscopic 3D functionalities in HDTV consumer products</b> センシオ <b>ニコラス・ルシエール 氏</b>	キーノートスピーチ 国際会議場 2階 コンベンションホール	次世代電子タグ推進協議会 主席研究員 <b>藤田 正和 氏</b> 経済産業省商務情報政策局長情報経済課 課長 <b>藤原 正彦 氏</b> <input type="checkbox"/> 進行 経済産業省商務情報政策局長情報経済課 課長 <b>藤原 正彦 氏</b>
<b>DN1-02 12:30-13:30</b> <b>IVDRの最新動向</b> IVDRハードディスクドライブ・コンソーシアム <b>日置 敏昭 氏</b>	K-08 11:00-12:00 コンベンションホールA	アドバンスセッション
<b>DN1-03 14:00-15:00</b> <b>TV向けHDコンテンツダウンロード配信</b> 株式会社エンテックス 開発部 業務取締役兼事業本部長 <b>芦田 英樹 氏</b>	<b>K-09 11:00-12:00</b> <b>マイクロソフトの次世代デジタルエンターテインメント戦略</b> マイクロソフト株式会社 執行役員 業務 デジタルエンターテインメントパートナー統括本部 <b>堺 和夫 氏</b>	<b>AD-05 10:30-15:00</b> 2F, 201会議室 <b>放送と通信の融合社会に向けたフラットパネルディスプレイ (FPD) 産業の貢献</b>
<b>DN1-04 15:30-16:30</b> <b>Legacy Migration Technologies and Canadian IT Services for Japan</b> アイメックス・システムズ <b>ダモダ・アラバコタ 氏</b>	<b>K-10 12:30-13:30</b> <b>「モノづくり」を基軸としたくらし価値創造への挑戦</b> 松下 電器産業株式会社 代表取締役社長 <b>大坪 文雄 氏</b>	I. 主催者挨拶 -JEITAディスプレイデバイスフォーラム2006 開催にあたり ~ディスプレイデバイス業界の動向~ シャープ株式会社 代表取締役副社長 <b>中武 成夫 氏</b>
<b>CD1-01 11:00-12:00</b> <b>多機能の上に、手ごろなサイズを実現しました -環境にやさしいチャージャー- -あなたのベスト選択</b> COMBOTRONIC LTD. <b>MONICA WONG 氏</b> COMBOTRONIC LTD. <b>MICHAEL WONG 氏</b>	<b>K-11 12:30-13:30</b> <b>モバイルサービスの現状と今後</b> 株式会社NTTドコモ 代表取締役社長 <b>石川 隆雄 氏</b>	II. 基調講演 -FPD産業の位置付けと展望 経済産業省 商務情報政策局長 情報通信機器課長 <b>横尾 英博 氏</b>
<b>CD1-02 12:30-13:30</b> <b>デジタルポテンショメータの基礎と応用</b> 日本電産コパル電子株式会社 回路部品事業部 開発設計部 <b>森下 初男 氏</b>	<b>K-12 14:00-15:00</b> <b>放送・通信融合に向けた日立グループの取り組み</b> 株式会社日立製作所 代表取締役 執行役員社長 <b>古川 一夫 氏</b>	III. 環境関連 -電気電子機器・デバイス製造事業の環境戦略 ~シャープ(株)の事例を中心に~ シャープ株式会社 環境安全本部グリーンプロダクト推進部 副部長 <b>上林 志朗 氏</b>
<b>CD1-03 14:00-15:00</b> <b>日本メクトロン FPC最近の技術動向と事業展開</b> 日本メクトロン株式会社 技術開発本部 <b>宮崎 博明 氏</b>	<b>K-13 14:00-15:00</b> <b>Yahoo! JAPANが推進する「Yahoo! Everywhere構想」</b> ヤフー株式会社 代表取締役社長 <b>井上 雅博 氏</b>	IV. 将来展望・新技術 -放送と通信の融合のアプリケーションがユーザーに与える影響 デジタル・メディア評論家 <b>麻倉 裕士 氏</b>
<b>CD1-02 12:30-13:30</b> <b>デジタルポテンショメータの基礎と応用</b> 日本電産コパル電子株式会社 回路部品事業部 開発設計部 <b>森下 初男 氏</b>	<b>K-14 15:30-16:30</b> <b>楽天の成長戦略とインターネットビジネスの今後</b> 楽天株式会社 代表取締役会長兼社長 <b>三木谷 浩史 氏</b>	-オンデマンドTVの現状とハイビジョン化を中心とした今後の展望 株式会社 オンデマンド・ティービー 代表取締役副社長 <b>上岡 功也 氏</b>
<b>CD1-03 14:00-15:00</b> <b>日本メクトロン FPC最近の技術動向と事業展開</b> 日本メクトロン株式会社 技術開発本部 <b>宮崎 博明 氏</b>	<b>K-15 15:30-16:30</b> <b>ネットワークと一体化する個人</b> KDDI株式会社 代表取締役副社長 <b>伊藤 泰彦 氏</b>	-フレキシブルディスプレイの現状と将来展望 日本放送協会 放送技術研究所・研究リーダー <b>時任 静士 氏</b> <input type="checkbox"/> 進行 <b>竹内 正徳 氏</b>
<b>CD1-03 14:00-15:00</b> <b>日本メクトロン FPC最近の技術動向と事業展開</b> 日本メクトロン株式会社 技術開発本部 <b>宮崎 博明 氏</b>	<b>K-15 15:30-16:30</b> <b>ネットワークと一体化する個人</b> KDDI株式会社 代表取締役副社長 <b>伊藤 泰彦 氏</b>	<b>AD-06 11:00-12:00</b> コンベンションホールB <b>楽しもう!デジタルシニアライフ</b> 東京大学国際・産学共同研究センター 教授 <b>安田 浩 氏</b>









TR-01 13:00~16:40 | イベントホール

## 電子タグから次世代RFIDへ

経済産業省  
 商務情報政策局情報経済課 課長  
 藤原 正彦 氏

慶應義塾大学  
 環境情報学部教授、AutoID Lab, Japan副所長  
 中村 修 氏

日立製作所  
 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部  
 副事業部長  
 中島 洋 氏

次世代電子商取引推進協議会  
 主席研究員  
 藤田 正和 氏

【15:10~16:40】

中村修 慶應義塾大学環境情報学部教授／AutoID Lab, Japan副所長  
 中島洋 日立製作所 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部  
 副事業部長  
 柴田彰 ISO/IEC/JTC1/SC31 国内委員長  
 藤田正和 次世代電子商取引推進協議会 主席研究員  
 藤原正彦 経済産業省商務情報政策局情報経済課 課長

進行役 : 情報経済課 課長 藤原正彦



## CEATECにおけるRFIDカンファレンスについて (案)

平成18年9月  
情報経済課

### 1. ねらい

- ・ EPCグローバル理事会、AFIT (アジアITフォーラム) がCEATEC同時期に開催される機会を捉え、電子タグの利活用が進んでいる欧米と、今後電子タグの利活用が進むアジアに対し、日本が両者の橋渡しを行いながら電子タグ普及に努めていることを内外にアピール。

### 2. 事業概要

- ・ CEATECにおいて展示およびカンファレンスを実施する。

### 3. カンファレンスについて (案)

- ・ 日時 : 10月4日 PM 13:00-16:40
- ・ 場所 : イベントホール (1Fにアリーナ席を500席設置)

◆コンセプト・キーワード 「電子タグから次世代RFIDへ」

◆講演4本 (120分) + パネルディスカッション (90分)

◆講演案 (30分程度 × 4) 13:00-15:00

- ・ 講演1 「電子タグ普及に関する経済産業省の取組」 (仮)  
経済産業省 商務情報政策局情報経済課 課長 藤原正彦
- ・ 講演2 「RFID普及にむけて」  
慶應義塾大学 環境情報学部教授、AutoID Lab, Japan 副所長 中村修
- ・ 講演3 「響タグから次世代RFIDへ・・・」 (仮)  
日立製作所 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部  
副事業部長 中島洋
- ・ 講演4 「ASEANにおけるRFID活用の方向性」  
次世代電子商取引推進協議会 主席研究員 藤田正和

◆パネルディスカッション 15:10-16:40

- ・ テーマ
  - ・ RFIDの可能性 ~自動認識技術が拓く新たな社会とビジネス~
- ・ メンバー (案)
  - ・ 中村修 慶應義塾大学環境情報学部教授/AutoID Lab, Japan 副所長
  - ・ 中島洋 日立製作所 情報・通信グループ トレーサビリティ・RFID事業部 副事業部長
  - ・ 柴田彰 ISO/IEC/JTC1/SC31 国内委員長
  - ・ 藤田正和 次世代電子商取引推進協議会 主席研究員
  - ・ 藤原正彦 経済産業省商務情報政策局情報経済課 課長

- ・ 進行役 : 情報経済課 課長 藤原正彦



◆ パネルディスカッション 15:10-16:40

➢ テーマ「RFIDの可能性 ～自動認識技術が拓く新たな社会とビジネス～」

◇ 前半 : 現在の電子タグを取り巻く状況

- 普及に向けた課題
- アジアの動向 など

◇ 後半 : 次世代RFIDの展望

- 技術の観点、社会需要の観点
- どのような新しい社会が実現するか
- それを支えるテクノロジーの可能性
- 標準化の重要性 など

1. 現在の電子タグを取り巻く状況【40分】

- ・ 響プロジェクト等、ベンダーとしてタグ普及に向けた取り組みを通じて、何を課題として感じたか・・・中島
- ・ 国際標準化・・・柴田
- ・ アジアの状況、AFITも踏まえて・・・藤田
- ・ 研究機関の視点で、タグ導入に向けた企業の取り組みに、足りないモノ・・・中村
- ・ 普及に向けた課題など全般・・・全員

2. 次世代RFIDの展望【40分】

- ・ 次世代RFIDの技術・・・中島
- ・ 社会へのインパクト、ID情報、センサー情報が共通インフラとしてひろがる社会・・・中村
- ・ 災害検知、災害復旧などの応用可能性・・・藤田
- ・ 次世代RFIDの標準化の視点(ID、技術)・・・柴田
- ・ 社会普及への課題(プライバシー、多くの情報量)など全般・・・全員

(3. 会場からの質疑 : 時間に余裕があった場合)

◆ パネルの結論イメージ

- かっちりしたものを決める場ではない。
- 今までの電子タグの取組を踏まえつつ、各人の立場で以下のようなコメントを期待。(束縛するモノではない)

- ◇ 様々な技術を融合した新しいRFIDを作っていきたい(企業として)
- ◇ グローバルに使うためには標準化が重要(ISOとして) *大企業は困らな*
- ◇ ID、センサーといったあらゆる情報がみんなで見える世の中を考えたい(大学・研究機関として)
- ◇ 災害復旧や環境問題、アジアの国々にとっても興味深い応用分野である(ECOM・アジアエキスパートとして)
- ◇ 次世代RFIDにも引き続き取り組む(政府の姿勢として)





DENSO WAVE 1

## AIDC技術と経済産業省の政策 CEATEC用

All Rights Reserved, Copyright (C) Akira Shibata 2005-11-05

DENSO WAVE 2

## 経済産業省の政策 2005-2006

All Rights Reserved, Copyright (C) Akira Shibata 2005-09-11

